

# 平成25年度予算見積調書

課室名：水環境課  
 担当名：浄化槽・川の国応援団担当  
 内線：3083 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B45	浄化槽検査監視指導費		一般会計	総務費	環境費	公害対策費	浄化槽対策費	
事業期間	平成11年度～	根拠法令	浄化槽法、埼玉県浄化槽保守点検業者登録条例			戦略項目		
					分野施策	040301 公害のない安全な地域環境の保全		
1 事業の概要			5 事業説明					
浄化槽使用者に対して維持管理の啓発、指導を行うとともに保守点検業者に対する指導監督を行う。また、関係業界、指定検査機関、市町村との連携体制を強化し、維持管理の適正化を図る。 (1) 浄化槽監視指導費 904千円 (2) 浄化槽相談員活動費 13,124千円 (3) 普及啓発 400千円 (4) 浄化槽保守点検業者講習会 198千円 (5) 法定検査受検率向上事業 405千円 (6) 浄化槽維持管理促進啓発事業 4,307千円 (7) 浄化槽維持管理適正化事業 401千円			(1) 事業内容 ア 浄化槽監視指導費 904千円 浄化槽使用者、保守点検業者に対する指導を行う(通年)。 イ 浄化槽相談員活動費 13,124千円 浄化槽相談員(4名)を配置し、県民、事業者からの相談に対応する(通年)。 ウ 普及啓発 400千円 維持管理(法定検査、保守点検、清掃)の啓発を行う(通年)。 エ 浄化槽保守点検業者講習会 198千円 保守点検業者の資質向上を目的とした講習会(1回)を開催する(2月)。 オ 法定検査受検率向上事業 405千円 市町村担当者を対象とした現地講習会(7回)を開催し、市町村の指導体制を強化する(7～9月)。 カ 浄化槽維持管理促進啓発事業 4,307千円 法定検査(浄化槽設置後検査)の申込のない者に対して戸別訪問等により維持管理の説明、適正実施の啓発を行う(通年)。 キ 浄化槽維持管理適正化事業 401千円 維持管理に関する地域の課題、解決方策を浄化槽関係団体、指定検査機関及び市町村を交えて検討し、実施する(14回、通年)					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画 浄化槽の所期機能を発揮させるため、浄化槽使用者の適正な維持管理、特に法定検査受検率の向上を図る。浄化槽使用者に対する維持管理の啓発、指導を徹底するとともに、保守点検業者に対する指導監督を行う。浄化槽関係業界、指定検査機関、市町村との連携体制を強化し、維持管理の適正化を図る。					
3 地方財政措置の状況			(3) 事業効果 生活環境及び公共用水域の保全に向けた浄化槽使用者の維持管理意識の向上と法定検査受検率の向上					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費 9,500千円×7.6人=72,200千円 (本課3.9人 地域3.7人)			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 法定検査(定期検査)業務の一部を保守点検業者が行えるよう制度を改正。 イ 9～11月を維持管理啓発強化期間として、業界、指定検査機関及び市町村と連携した大規模啓発を実施。 ウ 浄化槽の表彰制度により維持管理等で貢献した者を顕彰。					
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
		使用料・手数料	諸収入					
決定額	19,739	9,800	1,409				8,530 1,025	
前年額	18,714	2,800	1,381				14,533	